

秀作詠んだ3人表彰

市教委 短歌コンクールの入賞者

松本市教育委員会が 賞状を贈った。

主催する短歌コンクール「松本の子どもの短歌・2011」の表彰が22日、最優秀賞に輝いた児童・生徒が通う市内の3小中学校で行われた。窪田空穂記念館の小松源一郎館長が、小中学校合わせて6311首の中から選ばれた秀作の作者に、

松本秀峰中等教育学校

の1年生・牛丸瑛理香さんと、開智小学校の3年生・山田愛さんが、小松源一郎館長と佳作に相当する空穂会賞を受けた2人が、小松館長から「お



小松館長から賞状を受け取る牛丸さん(左)

めでとうございます」と賞状を手渡された。牛丸さんは「テスト終え自転車とぼす帰り道前かごのかばんボンボン跳ねる」という歌を応募した。昨秋の中間試験後に詠み、「受賞できるとは思わず、驚いているけれどもうれし

直に表現した」と話していた。コンテストは児童、生徒の表現力や国語力向上を狙いに開かれ、9回目となった。その他の上位入賞者は次の皆さん。

◇小学生の部▽優秀賞―根津藤次郎(本郷4)野村優奈(鎌田3)小林蓮(芝沢4)前田真希(信天付属松本2)小宮山陽介(中川5)中村妃奈(清水4)唐沢優斗(梓川6)市川エマニエル(本郷5)伊藤ヒロト(開智3)堀内咲希(芳川6)

◇中学生の部▽優秀賞―小野瑛子(高綱1)豊嶋愛(菅野3)平林愛(女鳥羽2)熊谷帆乃佳(信明2)北沢創太(梓川2)上条なつみ(信大付属松本2)松平祐美子(信明2)神山萌衣(高綱2)草間直人(菅野3)百瀬堅士(梓川2)

(斉藤太二)